

2024年度 理学・作業 名古屋専門学校シラバス

科目名	総合実習事前・事後指導	授業形態	講義・演習 (実習)	学科・年次	PT I・4年次通年
				曜日・時限	不定期
担当教員	理学療法学科専任教員、清水先生				
授業概要	総合実習は、解剖学、生理学、運動学などの基礎知識、評価実習で学んだ評価技術、総合的な知識としての治療技術が求められます。そのため、実習前は国家試験問題と模擬試験から基礎知識の復習と実技練習を行います。また、実習後は症例検討会、指導者から指導して頂いた実技、手技を共有していきます。				
学習目標	①基礎知識(解剖学、運動学、生理学)を再度身に付ける。 ②理学療法評価技術、介助方法、治療学を学ぶ。 ③実習後は各々の経験を振り返り、知識及び技術を共有する。 ④総合実習を実りある経験とする。 ⑤理学療法士 国家資格取得の意識を高める。				
回数					担当教員
1回目	就職ガイダンスに向けたオリエンテーション				専任教員
2回目	就職活動の為の履歴書の記載方法、面接練習				清水先生
3回目	就職活動の為の履歴書の記載方法、面接練習				清水先生
4回目	総合実習前OSCE説明				専任教員
5回目	OSCE練習① 問診・評価				専任教員
6回目	OSCE練習② 問診・評価				専任教員
7回目	OSCE練習③ 評価・治療				専任教員
8回目	OSCE練習④ 評価・治療				専任教員
9回目	就職ガイダンス				専任教員
10回目	OSCE練習⑤ 総合練習				専任教員
11回目	OSCE練習⑥ 総合練習				専任教員
12回目	総合実習前模擬試験①				専任教員
13回目	総合実習前模擬試験②				専任教員
14回目	総合実習前オリエンテーション				専任教員
15回目	総合実習Ⅰ期 実習書類回収、御礼状作成				専任教員
16回目	総合実習Ⅱ期 実習書類回収、御礼状作成				専任教員
17回目	総合実習Ⅰ 報告会①				専任教員
18回目	総合実習Ⅰ 報告会②				専任教員
19回目	総合実習Ⅱ 報告会①				専任教員
20回目	総合実習Ⅱ 報告会②				専任教員
教科書及び参考書	・PT・OTのための臨床技術とOSCE コミュニケーションと介助・検査測定法編 第2版補訂版 ・クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士 国家試験問題解説2023 共通・専門問題 第15版 ・病気がみえる シリーズ				
成績評価	模擬試験(40%)、小テスト2回(30%)、まとめノート内容(20%)、就職ガイダンス・OSCE練習 提出物・態度点(10%) 出席(欠席1回3点減点、遅刻1回1点減点)				
学生へのメッセージ(受講上の留意点)					
総合実習はこれまでの実習の総まとめになり患者様の治療を実施します。あやふやな知識では通用しません。基礎知識、理学療法技術を向上させ楽しく実りある実習にするために努力しましょう。 授業内容及び進度は、理解度に応じ生理学の振り返りやコロナウイルス感染症など必要に応じ変更する場合があります。その際は事前に連絡します。柔軟に対応しましょう。					